

NPO日本朗読文化協会  
朗読基本講座  
～始める・広がる・深まる～

第 1 回



せんだ まさほ  
千田 正穂 (敬称略)

講座の目的

この度、新たに特別講座のひとつとして

「朗読基本講座 ～始める・広がる・深める～」を設けます。

協会に新しく入会された方、既に入会されている方も、初級者は朗読の基本を理解するために、又、経験者は今までの朗読の見直しの機会として発声・音声・言葉の基礎や朗読とは何かを学ぶプログラムです。

ボランティア活動においても、一定の水準を踏まえて朗読を行えること、それぞれの理想の朗読に近づく上で必要な土台を習得することを目的としています。



千田正穂

せんだまさほ

1949年江戸っ子五代目として東京都文京区に生まれる。  
1972年明治大学卒業後、NHKにアナウンサーとして入局。  
紅白歌合戦・白組総合司会、NHKスペシャル、サイエンスQ  
勝ち抜き歌謡天国、NHK歌謡ステージ、NTV知ってるつもり、  
ぶらり途中下車の旅、JORF千田正穂の大丈夫だよ！  
JOQR千田正穂のありがとう！ bayFM「千田正穂の笑顔の  
真ん中に！」

作詞家として「砂糖菓子」「愛の終わりはいつも」

作家として「パーティーの達人 家庭内接待のススメ」

## 講座内容

「マイクの前に」「カメラを前に」して「お話」するには、何より大切な事があります。

誰もいない『マイクの反対側に大好きな人の顔』を浮かべてお話ではなく「しゃべって」下さい。

私はNHKホールの4千人に向かってしゃべる時、4千人ではなく「その中のおひとり」に向かってしゃべってました。「その1人」にしゃべると4千人に伝わります。4千人に向かってしゃべると半数位の人達には「私には関係ない」と思ってしまう。

何より大切な事は「大好きな人の顔」に向って、その視線を感じたり相手が「何か言いたそう」にしている雰囲気を感じ取りながらしゃべる事！

活舌の習得や腹式呼吸を習得する前に「大好きな人の顔」を浮かべましょう。

# 第1回 募集要項



会員の皆様へ

受講することを広くお勧めいたします。

【NPO日本朗読文化協会】として、大切に伝えたい基本と  
目指してほしい朗読を学びたい方、募集します。

- 対象者 : NPO日本朗読文化協会 会員のみ
- 定員 : 30名 (先着順)
- 受講料 : 10,000円
- 第1回講義日程 (全3回) 10/18、11/15、12/20  
(講師の都合により予定が変更されることもあります)
- 会場 : 港区内
- 申込方法 : 2023年10月開講教室のご案内参照のこと
- 問合せ先 : NPO日本朗読文化協会  
メール [npo-rodoku@rodoku.org](mailto:npo-rodoku@rodoku.org)  
電話 03-6435-8355





NPO(特定非営利活動法人)

日本朗読文化協会

